

**2027年国際園芸博覧会 主催者催事 ナイトパレードにかかる実施計画作成
および制作・管理運営業務委託のプロポーザル
提案書評価基準**

表1の評価項目及び配点ウエイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は表2のとおりとします。

表1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価 点
業務実績 (20点)	管理技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
提案内容 (120点)	【提案内容 ア】本博覧会の理念やテーマを理解し、それを「ナイトパレード」を通して具現化し、来場者が体験・共感できる魅力的なコンテンツ提案となっているか。及び来場者によるSNS等による発信、メディア等のパブリシティにより来場促進につながるPR力のある要素が盛り込まれているか。		30		
	【提案内容 イ】パレードキャストと来場者が一体的となる参加感のある演出やフロートにおける優れたデザイン、デジタル技術を使用した先進的なシステムなど、これまでのノウハウや技術、創意工夫を行うことで、国際博覧会にふさわしいクオリティの高いパレードとなっているか。		30		
	【提案内容 ウ】パレードのフロートは十分な安全性、耐久性を持つとともに、メンテナンス体制の整備、故障時の早急な復旧についての対策がとられているか。		30		
	【提案内容 エ】提案内容を実現するため、実施計画作成だけでなく、会期中の実施運営を確実に遂行できる適正な人員確保と実施・運営・警備体制、スケジュールとなっており、運行については基本日数以上の実施日数になっているか。また、実施場所の環境を理解した上で、安全な計画となっているか。		30		
ヒアリング (40点)	理解力や専門技術力があるか		20		
	取り組み意欲が感じられるか		20		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得		1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		1		

	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40.0 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40.0 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (20 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	20		
評価点の合計 (206 点)				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、E の 3 段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。
 - ア 業務実績の各項目
配点 10 点 A=10 点、C=6 点、E=2 点
 - イ 提案内容及びヒアリングの各項目
配点 20 点 A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8 点、E=4 点
配点 30 点 A=30 点、B=24 点、C=18 点、D=12 点、E=6 点
 - ウ 業務遂行能力
配点 20 点 A=20 点、C=12 点、E=4 点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を 1 つ満たすごとに 1 点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、D、E 評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が 2 人以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1 者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1 者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員 1 名につき満点で 206 点とし、評価委員全員の合計で 206 点×5 名=1030 点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1 者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価は C（40 点×3/5=24 点）と

する。

- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。

見積金額÷(業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点)
=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	①国、地方公共団体、公益法人その他これらに準ずる団体が発注した、来場者数一万人以上の大規模イベントや展示会、夜間開催催事等にかかる計画策定業務および実施運営業務の経験を有する。かつ、②国際博覧会における公演やパレードなど通した魅力発信に資する行催事にかかる計画策定業務および実施運営業務の経験を有する。	-	①および②のいずれかの経験を有する	-	A 又は C に該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	①国、地方公共団体、公益法人その他これらに準ずる団体が発注した、来場者数一万人以上の大規模イベントや展示会、夜間開催催事等にかかる計画策定業務および実施運営業務の経験を有する。かつ、②国際博覧会における公演やパレードなど通した魅力発信に資する行催事にかかる計画策定業務および実施運営業務の経験を有する。	-	①および②のいずれかの経験を有する	-	A 又は C に該当しない

提案内容	【提案内容 ア】本博覧会の理念やテーマを理解し、それを「ナイトパレード」を通して具現化し、来場者が体験・共感できる魅力的なコンテンツ提案となっているか。及び来場者によるSNS等による発信、メディア等のパブリシティにより来場促進につながるPR力のある要素が盛り込まれているか。	明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 イ】パレードキャストと来場者が一体的となる参加感のある演出やフロートにおける優れたデザイン、デジタル技術を使用した先進的なシステムなど、これまでのノウハウや技術、創意工夫を行うことで、国際博覧会にふさわしいクオリティの高いパレードとなっているか。	明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 ウ】パレードのフロートは十分な安全性、耐久性を持つとともに、メンテナンス体制の整備、故障時の早急な復旧についての対策がとられているか。	明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 エ】提案内容を実現するため、実施計画作成だけでなく、会期中の実施運営を確実に遂行できる適正な人員確保と実施・運営・警備体制、スケジュールとなっており、運行については基本日数以上の実施日数になっているか。また、実施場所の環境を理解した上で、安全な計画となっているか。	明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的に実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目に高いもの